

令和7年度長野県公立高等学校入学者選抜における実施内容

1 全日制課程

- (表の見方)
- 1 「募集」欄は令和6年度(2024年度)入学者選抜の募集学級数です。令和7年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 2 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 3 第2志望欄の○印がついている学科間においては第2志望(学校により第3志望まで)を認めます。(別紙「第2志望及び第3志望の取扱い一覧」参照)
 - 4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 5 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - 6 } は、くくり募集をする学科です。
 - 7] はまとめて募集する学科ですが、出願は各学科にします。ただし、1学科の入学者数の上限は40名とします。
 - 8 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 9 前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
 - 10 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
 - 11 再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

番号	高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）					後期選抜（一般選抜）					再募集								
				募集枠%	募集の観点	志願理由書	面接	作文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	志願理由書	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
84	南安曇農業	グリーンサイエンス	1	60	次の①並びに②に該当し、かつ③～⑤のうち、1つ以上に該当する者 ①基本的な生活習慣と基礎的な学力が身につけている者 ②植物の栽培とその活用・地域との交流に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者 ③中学校時代に部活動、特別活動、ボランティア活動等において顕著な実績があり、入学後も継続して意欲的に取り組むことができる者 ④食品関連産業、社会福祉関係、栽培技術指導者等への就職または大学進学を目指す意志のある者 ⑤科の特性を生かし、地域農業及び農業関連産業の後継者を目指す意志のある者	本校所定の用紙（A4判）に、それぞれ次の項目について自書してください。 1 志望学科を志願する理由 2 志望学科の募集の観点の②に関する具体的な内容 3 志望学科の募集の観点の③～⑤の内該当する項目に関する具体的な内容 4 将来への抱負並びに自己アピール（自分の長所や特技等）に関する内容	個人面接〈15分程度〉 志願理由書に記載されている内容を基に、募集の観点に沿う人物であるか、基本的な生活習慣（あいさつができる、時間を守ることができる、ルールを守ることができる）が身についているかを総合的に審査します。				対面	個人面接 志望動機、志願学科に関する質問、中学校での生活や学習の成果、高校卒業後の進路について質問します。				○		個人面接 志望動機、中学校での生活や学習の成果、高校卒業後の進路について質問します。				○
		環境クリエイト	1	60	次の①並びに②に該当し、かつ③～⑤のうち、1つ以上に該当する者 ①基本的な生活習慣と基礎的な学力が身につけている者 ②地域の環境を考えた生活基盤の整備や自然環境の保全に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者 ③中学校時代に部活動、特別活動、ボランティア活動等において顕著な実績があり、入学後も継続して意欲的に取り組むことができる者 ④資格取得に意欲的であり、関連分野への就職または大学進学を目指す意志のある者 ⑤科の特性を生かし、地域農業及び農業関連産業の後継者を目指す意志のある者					対面					○					○		
		生物工学	1	60	次の①並びに②に該当し、かつ③～⑤のうち、1つ以上に該当する者 ①基本的な生活習慣と基礎的な学力が身につけている者 ②植物・動物・微生物を利用する農業分野に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者 ③中学校時代に部活動、特別活動、ボランティア活動等において顕著な実績があり、入学後も継続して意欲的に取り組むことができる者 ④植物・動物・微生物の関連分野への就職または大学進学を目指す意志のある者 ⑤科の特性を生かし、地域農業及び農業関連産業の後継者を目指す意志のある者						対面						○					○

令和7年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法

1 全日制課程

- (表の見方)
- 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したのではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
 - 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

番号	高 校 名	学 科		観点別	評価方法	調 査 書	面 接	学力検査	作 文(小論文)	実技検査	備 考
84	南 安 曇 農 業	農 業	グリーンサイエンス		比重	50	30	20	-	-	
			環境クリエイト		項目等	学習成績 部活動・特別活動等における特筆すべき点	志願理由書に記載されている内容を基に、募集の観点に沿う人物であるか、基本的な生活習慣（あいさつができる、時間を守ることができる、ルールを守ることができる）が身についているかを総合的に審査				
			生物工学								

令和7年度長野県公立高等学校 入学者後期選抜における 第2志望及び第3志望の取扱い					
高 校 名	学 科		第2志望 まで 可能	第3志望 まで 可能	備考
	志望区分				
南 安 曇 農 業	農 業	グリーンサイエンス			
		環境クリエイト			
		生物工学			